

Zaini Ujang 客員教授(マレーシア教育省事務次官)による

特別講義の実施

2015年6月11日、Zaini Ujang 生命環境系客員教授(マレーシア教育省事務次官・前マレーシア工科大学(UTM)学長)による特別講義が生命環境科学研究科生命産業科学専攻主催により行われました。「Thirsty in Tropical Monsoon: Water Sustainability Parameters for Tropical Countries」と題した講義では、マレーシアにおける熱帯特有の水需給バランス問題から、雨季に発生する洪水等の災害問題、河川をめぐる価値創出、環境持続性指標の開発、持続性に関わる専門家が備えるべき俯瞰的視点と専門技術・知識の両立まで、幅広い内容をお話いただきました。講義は生命産業科学専攻・環境科学専攻を中心に約80名の学生・教員が聴講し、学生からの質問をふまえた双方向型講義が展開されました。

Zaini Ujang 客員教授は、UTM 学長在任時に生命環境系と学術交流協定を締結するなど、UTM およびマレーシア日本国際工科院(MJIIT)と本学との連携推進に尽力されてきました。今回の訪問でも、ベントン国際担当副学長を表敬訪問し、両大学間で進めている複数の連携事業について意見交換を行いました。また、防災関連の研究教育連携や環境持続性分野の共同学位プログラム設置に関する懇談を宮本邦明教授および辻村真貴教授(持続環境学専攻)と行いました。



写真上: 特別講義のようす

写真下: ベントン国際担当副学長表敬訪問にて

(左から)中村幸治生命産業科学専攻長、江面浩生命環境科学研究科長、白岩善博学長補佐、ベントン国際担当副学長、Zaini Ujang 生命環境系客員教授・マレーシア教育省事務次官、松本宏生命環境系長、甲斐田直子システム情報系助教(環境科学専攻担当)、内海真生生命産業科学専攻准教授